



MPC-1015M型 偏光コントローラー

MPC-1015Mは、偏光光学顕微鏡における照射光および検出光の偏光状態を精密に制御するための偏光コントロールユニットです。波長1.55 μm の光ファイバプローブ用に最適化された全ファイバ光学系の採用により、外乱光に影響されない、低損失、低戻り光の偏光光学系を実現しています。

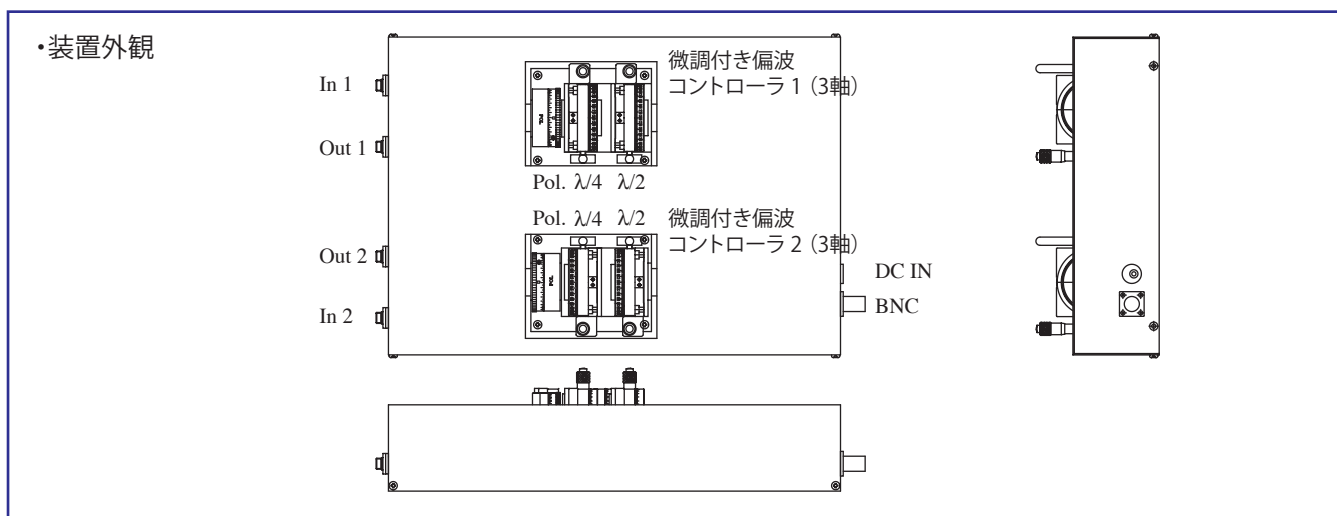
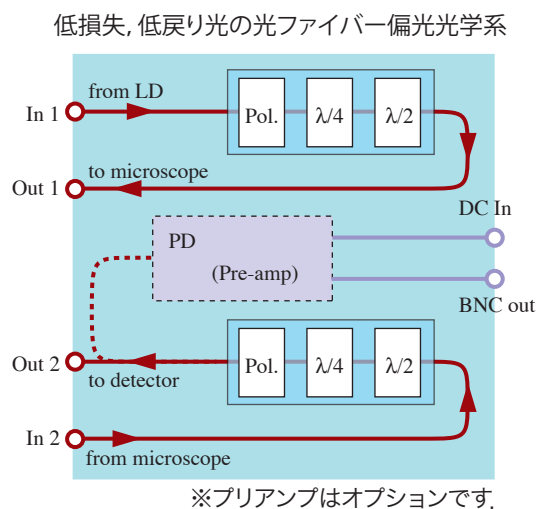


特長

- 全光ファイバ光学系の採用で、低損失、低戻り光を実現
- 精密回転ステージを用いた高精度な偏光コントロール
- LD光源、光ファイバプローブとの接続が容易な、FCコネクタを採用
- 筐体カバーを付けたまま精密な偏光調整が可能
- 内蔵PDとFCコネクタ接続外部PDの切り替えが可能

仕様

適合波長	1550nm
消光比	$\geq 40\text{dB}$
挿入損失	$\leq 0.9\text{dB}$ (In 1 \rightarrow Out 1, In 2 \rightarrow Out 2)
偏光素子回転分解能	0.0168° ($\lambda/2, \lambda/4$) ※偏光子は粗動のみ
ファイバー	SMF(10/125 μm)
コネクタ	FC / SPC
付属品	FCコネクタ付きSMFファイバー2m 2本 消光比実測データ



※本カタログに記載されている仕様・外観は、改善のために予告なく変更する場合があります。

お問い合わせは ...

有限会社 テクノ・シナジー
 〒193-0832 東京都八王子市散田町 2-46-16
 TEL & FAX: 042-667-1992
 E-mail: get_info@techno-synergy.co.jp
 http://www.techno-synergy.co.jp/